

ソリタ®-T配合顆粒3号

SOLITA®-T GRANULES No.3

貯法：室温保存
有効期間：2年

承認番号 22100AMX00940
販売開始 1965年2月

2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

- 腸管閉塞、腸穿孔、小腸機能障害のある患者〔症状が悪化するおそれがある。〕
- 重篤な腎障害のある患者〔水・電解質の過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。〕
- 激しい嘔吐のある患者〔症状が悪化するおそれがある。〕

3. 組成・性状

3.1 組成

成分		ソリタ®-T配合顆粒3号 1包（4.0g）中
有効成分	塩化ナトリウム	58mg
	塩化カリウム	149mg
	無水リン酸二水素ナトリウム	60mg
	クエン酸ナトリウム水和物	196mg
	炭酸マグネシウム	14mg
添加剤	白糖	適量
	クエン酸水和物	100mg
	香料（エチルバニリン、バニリン、プロピレングリコール）	微量
熱量		約13kcal

溶解後の電解質濃度^{注1)}（mEq/L）

Na ⁺	K ⁺	Mg ²⁺	Cl ⁻	Phosphate	Citrate ^{3-注2)}
35	20	3	30	5（mmol/L）	34

注1) 本剤1包を水100mLに溶解したとき

注2) 添加剤由来するものを含む

3.2 製剤の性状

販売名	剤形	色	におい	味
ソリタ®-T配合顆粒3号	顆粒剤	白色	特有の芳香	甘味及び酸味

4. 効能又は効果

軽症又は中等症の脱水症及び手術後の回復期における電解質の補給・維持

6. 用法及び用量

本剤1包（4.0g）を用時100mLの水又は微温湯に攪拌溶解する。通常成人1回100mLを1日数回患者の口渴に応じて経口投与する。小児には1回20～100mLを1日8～10回（2～3時間毎）経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

7. 用法及び用量に関連する注意

乳幼児には初回に約20mL投与し、30～60分間経過後嘔吐のないことを確かめてから、追加することが望ましい。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与すること。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
消化器	嘔吐、下痢等
大量投与	水中毒

14. 適用上の注意

14.1 薬剤調製時の注意

定められた水溶液として調製し、高濃度の水溶液を投与しないこと。

14.2 薬剤投与時の注意

14.2.1 電解質を含む他の液と同時に投与する場合には、電解質量を十分に考慮すること。

14.2.2 患者が欲しない場合は服用を強制しないこと。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

本剤の水溶液を経口投与することにより、腸管粘膜から電解質が選択的かつ合理的に吸収され、電解質の補給・維持効果を示す¹⁾。

20. 取扱い上の注意

吸湿し易いのでアルミ分包開封後は速やかに使用すること。

22. 包装

4.0g（分包）×100包

23. 主要文献

1) 藪田敬次郎，他：小児科診療.1964；27(9)：1044-1053

*24. 文献請求先及び問い合わせ先

陽進堂ホールディングス株式会社 お客様相談室
富山県富山市婦中町萩島3697番地の8
☎ 0120-647-734

26. 製造販売業者等

*26.1 製造販売元

 陽進堂ホールディングス株式会社
富山県富山市婦中町萩島3697番地の8